

会 議 記 録			
会議の名称	総務文教常任委員会		会議場所 全員協議会室 担当職員 数井
日 時	令和4年6月27日（月曜日）	開 議 閉 議	午前10時00分 午後10時35分
出席委員	◎浅田 ○松山 三上 山本 木村 齊藤 石野		
執行機関 出席者			
事務局	井上事務局長、数井事務局長		
傍聴	可	市民 1名	報道関係者 0名 議員 0名（ ）

会 議 の 概 要

10:00

1 開議

2 委員長報告の確認

<浅田委員長>

— 委員長報告の朗読 —

<木村委員>

もう少し厳しい文言を加えてはどうか。

<松山副委員長>

他市の事例として、京都市は財政が厳しく、メタバース事業は進んでいないと聞くが、本市として、事業者に委託する前に調査研究を行い、事業者に丸投げすることのないように、また、ランニングコストの軽減につなげていくよう強く要望してはどうか。

<齊藤委員>

委員会としては、今後の進行を注視していく文言を明記しておけばよい。

<木村委員>

2億円の予算の妥当性がはっきりしないため、議会への報告は必要である。

<松山副委員長>

議会は行政の執行状況を把握していくのは当然であるが、指摘要望であるためその当たり前のことをしっかりと文章に入れていくべきである。

<三上委員>

「亀岡市デジタル文化資料館（仮称）」構築事業について、所管部課としては、文化財のデジタル化に重きを置き、本市の魅力発信については、委託事業者任せにせず、庁内連携の促進、他市の事例研究、専門的な見地を踏まえて行うこと。次年度以降のコスト軽減に努めること。事業の経過について議会に報告すること。これらについて指摘要望する、でどうか。

<浅田委員長>

これらの意見をまとめて、後ほど確認願う。

(休 憩)

10:21~10:31

<浅田委員長>

委員長報告案について、訂正した指摘要望の部分の確認を願う。

それでよいか。

— 全員了 —

3 その他

(1) 議会だよりについて

<浅田委員長>

議会だよりについて、配付のとおりでよいか。なお、文化資料館の指摘要望の箇所は委員長報告に合わせて訂正した。

— 全員了 —

<浅田委員長>

次回の委員会は7月21日(木)午後1時30分に開催する。

散会 10:35